

2011年11月9日

地域住民・行政・企業が共同で次世代の街づくり・地域コミュニティづくりに着手 美しが丘ボランティアセンター開設記念講演会を開催します

美しが丘ボランティアセンター運営委員会
横浜市
社会福祉法人横浜市社会福祉協議会
社会福祉法人横浜市青葉区社会福祉協議会
東京急行電鉄株式会社

東急田園都市線たまプラーザ駅周辺の連合自治会など地域団体と、横浜市青葉区、社会福祉法人横浜市社会福祉協議会（以下、横浜市社会福祉協議会）、社会福祉法人横浜市青葉区社会福祉協議会（以下、横浜市青葉区社会福祉協議会）、東京急行電鉄株式会社（以下、東急電鉄）などで組織する「美しが丘ボランティアセンター運営委員会」では、2011年12月4日（日）、文筆家の阿川佐和子さんと東京大学高齢社会総合研究機構の秋山弘子特任教授を講師に迎え、「美しが丘ボランティアセンター」（以下、ボランティアセンター）の開設記念講演会「いつまでもいきいき楽しく暮らせる私たちのまちへ～地域で支えるまちづくり～」を開催いたします。

東急田園都市線が開通し、たまプラーザ駅周辺の住宅地が開発されてから約50年が経過した現在、東急田園都市線沿線でも高齢化が進み、「高齢者の暮らし」をめぐる様々な課題が顕在化してまいりました。

ボランティアセンターは、地域が持続的に魅力・活力を持ち続け、お住まいの皆さまが「生き生きと暮らすことができる街」を実現していくことを目指し、その第一歩として、人と人をつなぐ・地域と人をつなぐことで、悩み事などを抱える高齢者や子育てされる方々を支援し、「安心と生きがい」を持っていただく地域拠点「まちなか相談室」として、2011年10月17日、たまプラーザ駅の北側、たまプラーザ駅前通り商店街の中にオープンいたしました。

ボランティアセンターの運営は、自治会、地区社会福祉協議会、地区民生委員児童委員協議会などを中心に地域にお住まいの皆さまが主役となり、青葉区、横浜市社会福祉協議会、横浜市青葉区社会福祉協議会が支援し、東急電鉄も運営に参画します。

高齢社会、人口減少社会を迎える郊外住宅地における、次世代の街づくり、地域コミュニティづくりについて、地域住民・行政・民間事業者の三者が一体となって推進していくという横浜市初の新しい取組みを、たまプラーザから実践していきます。

「美しが丘ボランティアセンター開設記念講演会」、および「美しが丘ボランティアセンター」の概要は、別紙のとおりです。

以 上

（参考）本日、この資料は、国土交通記者会、横浜経済記者クラブにお届けしています。

お問い合わせ先

美しが丘ボランティアセンター		鮫島・瀬戸	電話：045-513-3999
（社福）横浜市社会福祉協議会	地域活動部 地域福祉課	知久・浅倉	電話：045-201-8616
（社福）横浜市青葉区社会福祉協議会		美戸・笠井	電話：045-972-8836
東京急行電鉄株式会社	社長室 広報部	矢澤・柳澤・田中・長谷	電話：03-3477-6086

(別紙)

美しが丘ボランティアセンター開設記念講演会の概要

- 内 容 いつまでもいきいき楽しく暮らせる私たちのまちへ ～地域で支えるまちづくり～
- 講 師 文筆家 阿川 佐和子、東京大学高齢社会総合研究機構特任教授 秋山 弘子
- 主 催 美しが丘ボランティアセンター運営委員会
- 共 催 東急電鉄
- 後 援 横浜市、横浜市社会福祉協議会、横浜市青葉区社会福祉協議会、美しが丘連合自治会、美しが丘老人クラブ連合会、イツ・コミュニケーションズ、we love tamaplaza project
- 開催日時 2011年12月4日(日) 13時～16時
- 会 場 たまプラーザテラス プラーザホール by iTSCOM
- 募集人員 200名(入場無料・事前申込)
- 申込方法 参加者のお名前・住所・電話番号をご記入の上、下記のいずれかの方法で、美しが丘ボランティアセンター宛にお申し込みください。
 - ①Eメール : uv1017@u01.itscom.net
 - ②電話/FAX : 045-513-3999 ※開館時間は下記をご参照ください
- 応募期間 2011年11月21日(月) 午前10時より ※定員になり次第締め切ります
- お客さまからのお問合せ先 美しが丘ボランティアセンター(電話:045-513-3999) ※開館時間は下記をご参照ください

美しが丘ボランティアセンターの概要

- 所在地 横浜市青葉区美しが丘1丁目12-24 あおばフレンズ内(東急田園都市線たまプラーザ駅 徒歩7分)
- 電話番号 045-513-3999
- Eメール uv1017@u01.itscom.net
- 開館時間 毎週 月曜・水曜・木曜・金曜 10:00～16:00(祝祭日は休館)
- 運営主体 美しが丘ボランティアセンター運営委員会
美しが丘ボランティアセンター運営委員会は、美しが丘連合自治会、美しが丘地区社会福祉協議会、美しが丘老人クラブ連合会、美しが丘地区民生児童委員協議会などの地域団体と、横浜市社会福祉協議会、横浜市青葉区社会福祉協議会、青葉区(オブザーバー)、及び東急電鉄などの民間事業者によって構成されています。
- 主な機能
 - ・ 困ったときの相談窓口
高齢者の困りごとや相談の窓口として解決方法を考えます。
小さなお子さまのいる方や心身の不自由な方のご相談も受け付けます。
 - ・ 地域情報の提供
イベントやサークル活動など生活や福祉の情報を提供します。
 - ・ ボランティアの橋渡し
ボランティアをしたい方、受けたい方の受付窓口
 - ・ 地域のみなさんのサロン
趣味の仲間同士や少人数の集まりの交流スペース
- 事業根拠
 - ・ 第2期青葉区地域福祉保健計画「青葉かがやく生き生きプラン」(横浜市青葉区)
 - ・ 第4次横浜市地域福祉活動計画「わたしたちに今できること」(横浜市社会福祉協議会)身近な地域におけるボランティアセンター機能の充実は、市社協「リーディング事業」の一つです。



以 上